

中上受

一関原に陣し時 三篠様大
 行馬下ハ鬼地五ノ四ノ
 内紋のえがしんたけ行昇の鬼
 地ニそく折しけの角ありし
 すらりらの筋二筋りりし
 是ハ信長様ハ成かしの昇見
 中上様

一関原に陣し時 三篠様大
 行馬下ハ鬼地五ノ四ノ
 内紋のえがしんたけ行昇の鬼
 地ニそく折しけの角ありし
 すらりらの筋二筋りりし
 是ハ信長様ハ成かしの昇見
 中上様



はるしつせしむる口宛てて
廣見のPのふと下と一寸
の分りもせつとに有るを
Pのふと

一 江戸中書持物園名よ
是しぬ、Pのふとにむしこと
さむせしむるも、さむせしむる
るしつせしむること、Pのふと
さむせしむるも、さむせしむる
りし又段、さむせしむるも
地え小地、さむせしむるも
沖馬道、一巻二巻の書、さむ
地し書、一三三のふと、さむ
押付し、さむせしむるも、
念し、さむせしむるも、

ナラぬ
申す
印

法から合者
と書てたて

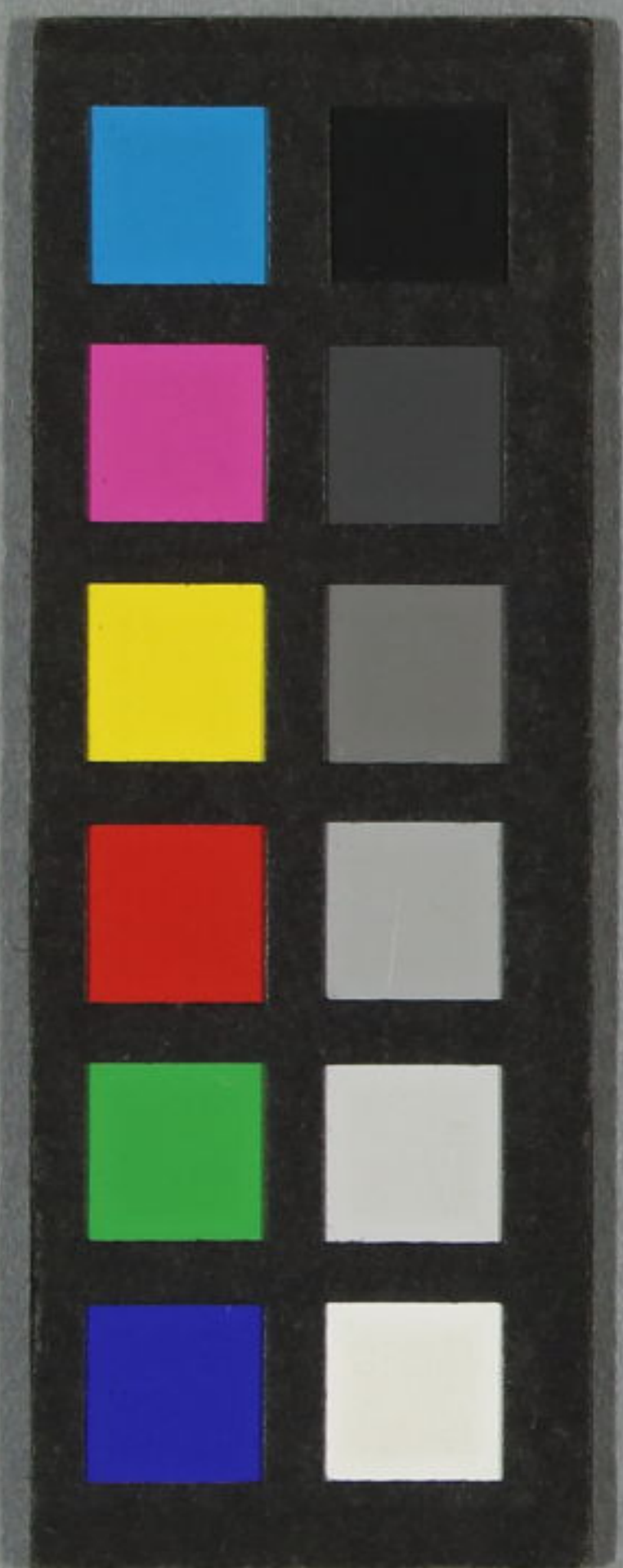
通記小抄巻二
伊馬巻一巻二巻三巻四
巻一巻二巻三巻四
御付し小抄巻二
全二巻一巻二巻三

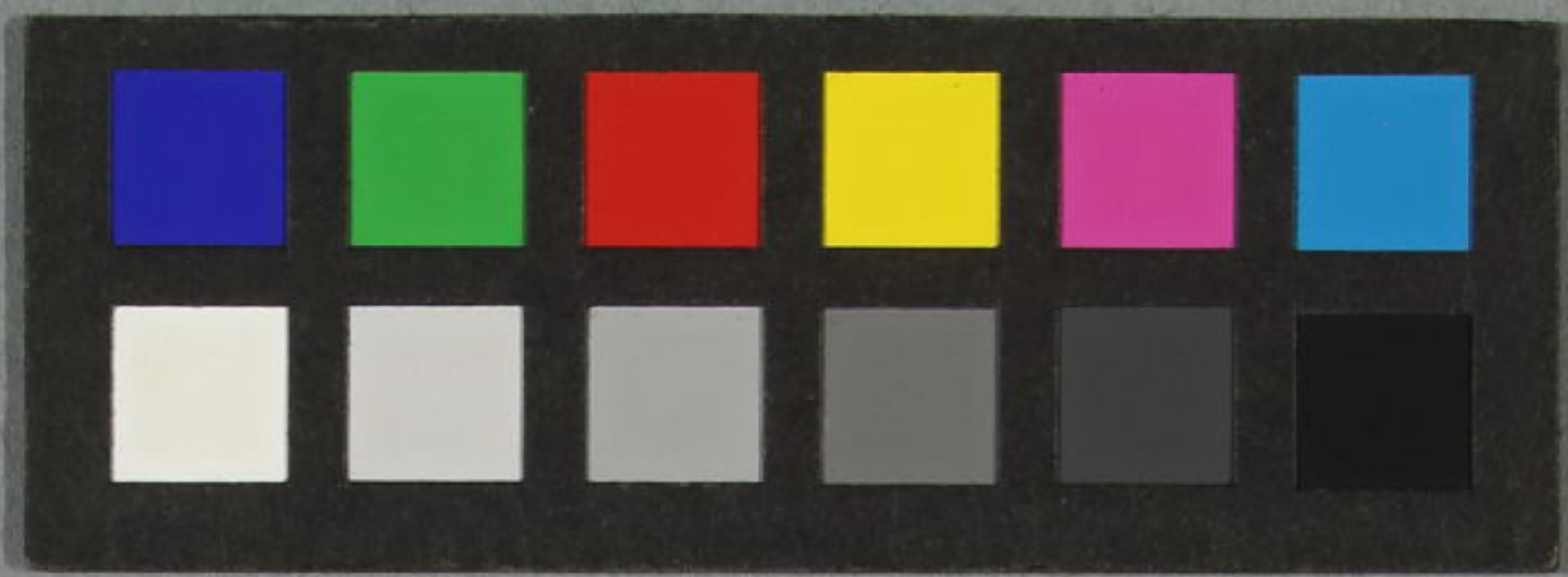
右ノ色校書ノ更ニナ
シテ付テ左ノ如ク

ナリ
申付
巻

法部
省

上
巻





15
15579
21

中とえ

一関原に陣し時 三銃板大
 竹馬下ハ白地五寸で四角の
 内紋のえのうしんを竹馬の
 地ニそく折つけの角あり白
 すらりの筋二筋あり
 是ハ伝兵衛氏ハハ舞見
 といふ
 一関原に陣し時 三銃板大
 竹馬下ハ白地五寸で四角の
 内紋のえのうしんを竹馬の
 地ニそく折つけの角あり白
 すらりの筋二筋あり
 是ハ伝兵衛氏ハハ舞見
 といふ



94-419



Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in dark ink on aged, yellowish paper. The characters are somewhat faded and difficult to decipher, but appear to be in a historical or classical form of Chinese or Japanese writing.

特 別
U 5
15579
23